

PETS・地区チーム研修セミナー 報告

次年度
地区代表幹事

浜田 晋

(大阪北RC)

本年度は81クラブの会長エレクト、18名のパストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナーノミニー・デジグネート並びに12名のガバナー補佐エレクト・ノミニーをはじめ、16委員会出向者総勢約190名(内、地区幹事13名)が2016年3月12日(土)に大阪国際会議場に集い、PETS・地区チーム研修セミナーが開催されました。

2016-17年度、国際ロータリー会長のジョン F. ジャーム氏は「人類に奉仕するロータリー～ROTARY SERVING HUMANITY」をRIテーマに挙げ、「社会貢献への熱意をもつ職業人が集うロータリー独自の力を生かせば、大きな目標も達成できる」と説かれています。

それを受けて松本ガバナーエレクトは地区の基本方針を「The Ideal of service — ロータリーの根幹精神 —」と定め、以下の4つを地区具体的目標に挙げました。

- 1.“The Ideal of service”の基本理念の周知と実践
- 2.ガバナー月信のペーパーレス化によるITの推進
- 3.ロータリー財団100周年、ポリオ撲滅
- 4.ロータリー戦略計画の推進(会員増強)
- 5.IM再編成

限られた時間でしたがRIテーマ、地区方針は出席者に十分理解頂けたかと感じます。

その後、次年度予算案の説明、地区組織・地区行事の説明、大谷パストガバナーによる「クラブに奉仕する地区チーム」の講演があり、続いて各委員会別に協議を行って頂きました。

PETSにおいては、松本ガバナーエレクトから次年度RIテーマ及び地区運営・活動方針の説明、次年度予算案の説明、地区組織・地区行事の説明に続き、次年度米山奨学委員長・ロータリー財団委員長より報告がありました。休憩を挟み、岡部パストガバナーより「クラブ会長の役割」についての講演の後、各IM別に意見交換会にて様々な意見交換が行われ次年度への取り組みについて話し合いを持って頂きました。

続いて、横山パストガバナーより「2016年規定審議会について」の説明を頂き、予定したプログラムを全て執り行い終了しました。

また本年度は、プログラムの後に会長エレクトの方々との懇親会も開催いたしました。

